

男女ともに個性と能力を発揮できる 社会づくりにつなげよう

これまで女性が中心だった職種に就く男性が、あらゆる分野で増えてきています。男女それぞれが個性や能力を発揮できる就業機会均等が進んできた結果だと思われまます。

今号では、今までは「女性の職場」と思われがちだった保育園で、自らも家庭を持ち子育てをしながら活躍している男性保育士さん3人に、お話を伺いました。



みきの保育園・保育士歴6年
阿部 裕貴さん (29歳)

みきの保育園・保育士歴11年
遠田 圭佑さん (32歳)



十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員によるコーナーです

「ゆっパル」の由来
この地方の方言で「結ぶ」という意味の「ゆっばる」と、英語で「仲間・友だち」という意味の「パル」からできています。「一人ひとりの思いが結びついて仲間をつくる」という願いが込められています。



てありがたいです。

阿部 最近、2人目の子どもが産まれたばかりなので、お風呂やごはんの手伝いをしています。毎日の食器洗いは欠かさずやっています！

酒井 残業がほぼない職場なので、仕事以外はほとんど家族と一緒に過ごしています。前職が料理人だったということもあって、家族に食べたい物を聞いて作ったりなど、楽しみながら家事をしています。

Q 保育士を目指したきっかけは？
(以下敬称略)

遠田 小学校高学年の時に、友人から(友人の弟と遊ぶ姿を見て)「保父さんになったら？」と言われて、その言葉がずっと心に残っていました。その後、保育士になりたいと意識しはじめました。

阿部 母親が保育士だったこともあり、高校生になり進路を考えた時、保育士になりたいと思いました。

酒井 以前は別の仕事をしていましたが、結婚が転機となり、30歳を過ぎてから短大に入学し、保育士資格

を取得しました。今思えば、自分の父親が育児に積極的だったことも、きっかけの1つになったと思います。

Q この仕事をしていて良かったこと、苦労したことなどありますか？

遠田 初めて受け持つクラスだと、男の先生という迫力にビックリして壁を作る女の子の園児もいたので、信頼関係を築いていくことに苦労したこともありました。しかし、子ども達の笑顔、成長していく姿を毎日見られるのでそれがとても嬉しいんです。現在、年長児のクラスを受け持つ



いんです。気力と体力と愛情があれば楽しくできます！

阿部 子どもの成長を考えると活動していくことでやりがいを感じているので楽しいです。男性保育士は重宝される存在ですので、女性中心の職場というしがらみなどはなく、保育士は楽しい仕事だと思ってもらえれば嬉しいですね。

酒井 保育園に母親役はいるけど、



まきばのこども園・保育士歴2年
酒井 啓太さん (35歳)

父親役はいなくていいの？単純にそう思うんです。力のあるパパのような遊び方を楽しんでくれる子どもたくさんいると思いますし、男性にしかできない得意分野も活かせるので、とてもやりがいを感じられる仕事だと思えます。何より子どもにモテますね！

実際保育士になってみて思うのは、女性だけが働く職場ではないなという事です。少しずつですが、就労条件が改善されてきているので、今後もっとも男性が活躍できる職業になっていけば良いと思います。

以前は、保育士さんのことを「保母さん・保父さん」と呼ぶ時代でしたが、近年、男性が保育現場に立つことが増加し、女性・男性ともに「保育士」と呼ばれるようになって

います。10年前は約2万人だった男性保育士の登録者数は、平成28年には約6万4千人に増えました。(社会福祉法人 日本保育協会調べ)

男性保育士の存在は、園に多様性をもたらすほか、子どもにも多くの刺激を与えることができるため、今後必要は高まっていくと思われるます。核家族が進んでいる昨今、子どもたちにとっては、さまざまな性別、年齢層の人達と関わりあうことが大切です。

今後ますます職業選択の幅が広がり、男女ともに輝ける社会を築くことが大切ですね。

◆編集後記

どんな職種も男女ともに個性と能力を活かしますね！先入観やイメージをゼロにして物事を捉えることが大切だね。(U)

男性保育士に、家庭ではイクメンやカジダン：男女問わずの歴史に変化していて、女性も力仕事の時代になりそうですね！(K)

大人がいつも笑っている…それを見て育つ子は、楽しい人生が送れるのでは？(S)

4人の子どもを育てて思うのは、子どもの相手は、とにかく体力が必要ですよ。やっぱり男性の力があると助かりますよね。(S)

子どもが親に甘えてくるのは期間限定だと思います。その貴重な時間を楽しめればいいですね。(N)

人間形成の一番大切な時に、気力、体力、愛情を注いでもらえるのは力強い！(F)

「さんかく日和」その11

Akemi.N



編集 十和田市男女共同参画市民情報誌ゆっパル編集委員 漆沼優美、花、木村奈生美、笹森栄子、新藤幸子、中野渡明美、深谷淳子

発行 総務課広報男女参画係

☎ 017-6702